

●日時 10月 日()

●場所

●出席

／11名

●欠席 名／11名

●委員会外出席

議題

1. 先進地視察(9月17日実施済み)

- ・人と防災未来センター、神戸市危機管理センター(防災展示室)を予定通り研修した
- ・当日参加者19名(当初申込数21名)
- ・行き帰りのバス車内で地震・救助活動についての防災クイズ、防災DVD視聴した
- ・旅行会社への支払い 140,800円(ひとぼう入場料は無料開放日のため無料)
- ・良かった点又は反省点
- ・次回研修先候補

2. スキルアップ研修

地震災害出前講座について

- ・タイトル 「スキルアップ研修 地震災害講座 -防災士に求められる活動や避難所における諸問題の対応について-
- ・実施日 11月19日(日)10時(集合時間 時 分 会場設営+受付&資料配付)
- ・案内日 10月3日発出済み ・締切日 11月5日
- ・場所 菩提寺まちづくりセンター多目的ホールで予約済み
- ・講習内容について(笠原氏からのパワーポイントの資料確認)

3. スキルアップ技能講習

- ① 普通救命講習第4回目 9月10日菩提寺まちづくりセンターで実施済(応急手当普及員)
対象は育成事業の方10名 当日の会場設営及び受付担当=藤原さん
- ② 役立つ技能講習(豆知識)
電気・ガスが使えない状況下で、「パックごはん」を温めることができるかどうか試してみる
 - ・「貼るカイロ」
 - ・「モーリアンヒートパック」携帯トイレの使用感について実際に試してみる
 - ・「トイレの達人」

次回の委員会 11月 日()19時より 場所:サンライフ甲西1階会議室 議事録作成_____さん

次回の幹事会 12月21日(木)19時より 場所:サンライフ甲西2階 大会議室

人と防災未来センター 語り部さんによる講和(体験談の一部)

- ・ 災害時は食べ物よりも水が欲しい。とにかく水を備蓄しておいてほしい。
- ・ レンジで簡単に食べられるお米もありがたかった。停電時はカイロで温めて食べた
- ・ トラックの運転手さんが「毛布は一人1枚ですよ」と、泣きながらと配給してくれていた
- ・ 避難所の学校で初めに皆で協力して行った作業はトイレ問題。排泄物を埋めるため学校のグラウンドに穴を掘った
- ・ 避難所では人々の心に妬みやずるさが出てきていた。
- ・ 関東(恐らく)から配給されてきた刻んだ野菜がとてもありがたかった
- ・ 避難場所を家族で決めておく
- ・ 身の回りの安全を確かめておく。自販機やカーブミラーなども危険なものになる